

「寺田縄防災会」が活動を始めています。

災害に強いまちづくりをするためには、地域を挙げて防災・減災に取り組むことが大切です。この考えに基づいて立ち上げられた「寺田縄防災会」が活動をスタートさせました。

防災活動を推進させる「プロモート会員」募集の呼びかけに17名の方々が手を挙げてくれました。活動を寺田縄全域に広げるために「プロモート会員」が担当する自治会の班・組の分担を決めました。 *「プロモート会員」は、今も募集中です*

今年度の活動の第一歩は、寺田縄地域に設置されている、街頭消火器の所在を明確にし、消火器の保管状況を調査します。平塚市の消防担当から、寺田縄には64基の街頭消火器が設けられていると伝えられました。

皆さん、街頭消火器は、どこにありますか？ 消火器は使えますか？

7月22日(日)に寺田縄自治会の防災訓練を実施いたします。メニューは、①平塚市防災担当からの講話 ②平塚パワーズからの応急手当、手製の防災頭巾の紹介など ③水消火器の使用訓練 などです。

調査した消火器の使用法を訓練の中で、早速、試みていただきます。



『寺田縄地域の中から火事を出さない・火が出たらすぐに消し止める』

大声で **火事だ** 街頭消火器を取りだす。皆で消火活動をする。

雨の季節を迎えました

大雨への注意と台風への対策を忘れずに！

『自分の身は自分で守る』 『情報は伝えられるのを待つのではなく、自ら取りに行く』

近年、突然の大雨に見舞われることが多くなりました。道路が水をかぶること(冠水)が起こります。大雨になった時、気象情報をしっかり聞き取り、雨の降り方を把握し、安全を確保してください。

台風の場合は、神奈川県を直撃するコースを通るか？ 風の強さ・雨の降る量は？ 台風の進路や勢力を把握して下さい。ご承知の通り、台風は発生してすぐに襲来することはありません。事前の準備が可能です。

進路・勢力の情報を得るには、テレビ・ラジオの台風情報。 パソコンで『「平塚市のHP・最初のページ」 → 「災害・防災情報」 → 「平塚防災気象ウェブ」 → 「東橋・鈴川の流れ」』が分かります。 対応について、これまでの『防災ニュース』を参照してください。